



OKAYA 岡谷ロータリークラブ

- 会長／中畑隆一
- 副会長／小口泰史・原 史郎
- 幹事／佐藤有司
- 会報委員長／北澤洋之介

- 事務所／岡谷市中央町 1-4-12 ホテル岡谷 3F ・ Tel/0266-22-6939 ・ Fax/0266-23-6939
URL: <http://okayarc.org> ・ E-mail: okayarc@bz04.plala.or.jp
- 例 会／毎週火曜日 PM12:30 ホテル岡谷

第 2644 回例会 2013 年（平成 25 年）12 月 10 日(火)

点 鐘：中畑 隆一 司 会：大橋正明
斉 唱：手に手つないで ラッキーNo：No. 11 矢島 進
結 婚 祝：小野 仁・林 裕彦・北澤洋之介
表彰：米山記念奨学会寄付 功労者 8 回尾関秀雄・7 回竹村一幸・5 回平沢清文
3 回林 裕彦・1 回中村文明

会長挨拶

最近介護ロボットなるものがよくテレビ等で紹介されています。人間の言葉をしゃべり、クイズを出したりする人型ロボットや、アニマル・セラピーと同様の効果が得られるアザラシ型ロボットや、足に麻痺が出た人等のリハビリに活用し、自立歩行を補助するロボットスーツ等、近年福祉機器の技術革新はかなり進んでいるようです。介護施設で働く職員の負担軽減や、人手不足の解消といった課題を解決する意味からも介護ロボットへの期待も大きいようです。

安倍政権の戦略市場の一つとして「健康・医療」をあげています。日本は世界に例を見ないスピードで高齢化が進んでいて、65 歳以上の割合が 23%以上になっており、団塊の世代が 75 歳以上の後期高齢者となる 2025 年には高齢者人口が約 3,500 万人に達すると推計され、介護を必要とする人が増えるのは間違いないでしょう。そうした中で福祉機器に対する必要性が高まりつつあると思われます。

福祉機器産業はこれからの成長分野ではないでしょうか。

会長報告

- ・ 例会終了後、緊急理事会を開催いたします。よろしくお願いたします。

委員会報告

R財団委員会 米山特別寄付・財団寄付をできるだけ年内にお願いいたします。年内に振り込めば来年の申告に間に合います。よろしく申し上げます。

親睦委員会 次週の例会は親睦家族忘年会です。ご家族様お揃いでお越しください。受付開始 5:30・点鐘 6:00

プログラム委員会 12/24 の例会は 3 回目の「ガバナー公式訪問 同行者報告会」といたします。皆様よろしく申し上げます。

社会奉仕委員会 世界寺子屋運動キャンペーン「書き損じハガキの回収運動」への協力依頼が届いております。年賀状等の書き損じはがきをお持ちください。1 月末まで受付に回収箱を置きます。ご協力をお願いします。

国際奉仕委員会 国際大会への参加者を募集いたします。6/1～6/4 シドニーで開催されます。渡航日程は 5/30-6/6 までの 8 日間です。詳細につきましては事務局か委員会までお問い合わせください。参加希望を回覧いたします。是非、多くの方にご参加いただきますよう、申し上げます。



卓 話「公式訪問を終えて」

第 2600 地区ガバナー
宮坂 宥洪 様

本年 7 月 24 日、地区大会ホストクラブのあづみ野 RC を皮切りに、2 回目は第 2600 地区で最も古い松本 RC、3 回目は諏訪グループで最も古く、岡谷 RC の親クラブの諏訪 RC という順番に、お盆とお彼岸と、土日を除くウィークデイのほぼ毎日、県下の 55 クラブすべてに公式訪問をし終えました。

11 月 19 日の岡谷クラブ訪問が最終日でした。公式訪問はガバナーの最も大切な仕事の一つです。これが無事滞りなく終えることができましたことを、改めて感謝の意を込めてホームクラブの皆様にご報告申し上げます。小雨の降った日もありましたが、ほとんどすべてが快晴という天候にも恵まれ、その間に日本中では台風やハリケーンや大雨による土砂洪水などの被害があった地区のことを思うと、まことに幸運でした。

このたびの公式訪問にあたりまして、クラブをあげて協力態勢を築いていただき、スタッフはもちろんですが、特に若い方々には全員、どこかのクラブへ同行していただきました。要するに運転手を務めていただいたわけですが、このような例は、かつてこの地区はもちろん、他地区においても見られないことでした。同行された方々もきっと貴重な経験をされたことと思います。その後クラブの例会で同行の体験談を発表していただいたことを会報で知りましたが、これは岡谷クラブの一つの財産になったことだと思えます。

どのクラブを訪問しましても、大変歓待していただきました。今年の流行語の一つに「おもてなし」という言葉があげられていますが、印象深かった例を一つあげ

ますと、あるクラブで例会の食事中にずっと生演奏で、私の好きな歌ばかりを弾いて下さいました。不思議に思って会長に尋ねると、あらかじめ私の家族に聞いて私の好きな音楽を調べておいてくれたそうです。お金のかからないおもてなしだと言われましたが、これには心底感動しました。

県内すべてのクラブを訪問することは、大変ご苦勞なことだったでしょうと皆様おっしゃって下さいますが、見方を変えれば、これはガバナーの特権です。こんな経験はガバナーにしか出来ないわけです。今となつては、こんな貴重な体験をさせていただいたことを感謝しています。そして、この経験を自分のクラブに活かさない手はないだろうと思っています。

おこがましいようですが、あえて言いますと、私の話はすべてのクラブで割合好評でした。(今までの例：オフレコの話)でも、これは自慢ではなく、もし私が褒められたとすれば、それは岡谷クラブが褒められたということであり、もし私がけなされたとすれば、そんな人をガバナーに送り出した岡谷クラブがけなされたことになると、頑張ってきたつもりです。大げさと思われるかもしれませんが、私は私を送り出して下さった岡谷クラブの名誉のために、必死の思いで頑張つて、今まで一日たりとも気の休まる日はありませんでした。

今にして思えば、ガバナーにノミネートされた2年前までは、正直に言って私はロータリーのことを何も知りませんでした。すでにクラブの会長は50周年のときに経験していましたが、全国のゾーンの講習会や、ロータリー研究会や、地区の諮問委員会にオブザーバーで出席しても、そこで話されている内容は皆目分からなかったというのが、本当に正直な感想です。

でも、今はガバナーとして、各クラブや各委員会や、誰からもどんな質問にも答えられなければならない立場にいます。地位や役職につかなければ分からないということもあるかもしれませんが、折角ロータリークラブに入った以上は、もっとロータリーについて研修する機会があってもよいのではないかと思います。

さて、本題に入りますが、どのクラブのすべて特色があります。例会が始まる1時間前に、ガバナー補佐を交えて会長幹事懇談会をします。ガバナー補佐には事前訪問でクラブ協議会をしていただき、クラブ計画書と共に詳しい報告書に目を通してから臨むわけですが、すべてのクラブ会長さんが非常に真摯にクラブ運営とクラブ独自の奉仕活動に取り組んでいらっしゃることに感銘を受けました。この勢いで、できればすべてのクラブがRI会長賞に挑戦していただければと思っています。

例会時間は、普通は12時半から1時半までですが、夜間例会だけというクラブも一つありました。これはよろしいわけですし、週一回という原則を守るならば、例えば毎朝出勤前1時間コーヒーかお茶だけの例会もあっていいわけです。

例会じたいは、12時半から1時半までですが、食事の時間を例会前にしているクラブが結構あります。来たらすぐに各自で食事をするクラブも、12時10分とか20分とか時間を決めて、例会前に食事をすますというクラブがたくさんあります。

全体的には例会が始まってから食事をするというクラブのほうが多いのですが、その場合、食事の時間をしっかりとって委員会報告等をするクラブと、食事の時間

の中で委員会報告等をしていくというクラブもあります。いずれにしても、あとの卓話の時間をとれるかどうかということが問題になります。あるクラブでは、食事の時間をしっかりとって、委員会報告もして、ニコボックスの報告もなんと15分もして、卓話の時間がほとんどなくなってしまったというなかで、やきもきしたガバナー補佐の提案で時間延長をしていただいて、ガバナー卓話をしたこともありました。

月初めの例会に国歌斉唱をするのはほとんど同じですが、引き続いて、信濃国を歌うクラブもありました。また自クラブ独自の賛歌をうたうクラブもありました。四つのテストをみんなでとなえるのは大体おなじですが、四つのテストの歌をうたうクラブもありました。

ニコボックスを口頭で行うクラブもありました。

ほとんどのクラブが、青少年プログラムに非常に力をいれていました。

どうか積極的に地区委員になって下さい。

大いにメーキャップをして他クラブとの交流をすることをお奨めします。

今、ロータリーは大きな変革期にあることをご理解下さい。

ニコニコボックス

宮坂宥洪 ガバナー訪問を終えてという題で、卓話させていただきます。

井上保子・牛山幸一・梅垣和彦・太田博久・大橋正明・小口泰史・笠原新太郎・北村正春・小林純一・小松正二・佐伯克己・薩摩 建・佐藤有司・白鳥修次・杉田隆夫・中畑隆一・濱 毅・濱 俊弘・林 尚孝・林 裕彦・林 靖高・原 史郎・平沢清文・宮坂 伸・宮坂宥澄・宮澤由己・守屋麻里・矢島 進・矢島 實・山岡正邦・山岸邦太郎・山崎典夫 ガバナー公式訪問報告、宮坂ガバナーよろしくお願ひ致します。

出席報告

会員数45名、出席者33名、出席率78.57%、前々回訂正90.24%

2013~2014年度RIテーマ
ロータリーを實踐し
みんなに豊かな人生を

